



山口前研究員と林COEフェローが電子情報通信学会 学術奨励賞を受賞しました

雑誌名	SENAC : 東北大学大型計算機センター広報
巻	44
号	2
ページ	81-81
発行年	2011-04
URL	http://hdl.handle.net/10097/00124627

[報 告]

**山口前研究員と林 COE フェローが
電子情報通信学会学術奨励賞を受賞しました**

サイバーサイエンスセンター CSI 研究室の昨年度の産学間連携研究員であった山口一郎氏が、電子情報通信学会 学術奨励賞を受賞しました。

山口氏の受賞は、電子情報通信学会 2010 総合大会における
「BS-7-1 大規模ネットワークローミングのための Shibboleth を用いた代理認証システム」
(山口一郎・鈴木孝明・後藤英昭・曾根秀昭)
の発表の論文が高く評価されたものです。

また、サイバーサイエンスセンター ネットワーク研究部のグループの COE フェロー（工学研究科）である林優一氏も、同賞を受賞しました。

林氏の受賞は、電子情報通信学会 2010 総合大会における
「C-5-16 コネクタ接触不良部における電流分布に関する考察」
(林 優一・水木敬明・曾根秀昭)
と、電子情報通信学会 2010 ソサイエティ大会における
「CS-6-3 コネクタの緩みが放射電磁界に与える影響に関する基礎的検討」
(林 優一・水木敬明・曾根秀昭)
の発表の論文が高く評価されたものです。

(本賞は電子工学および情報通信に関する学問、技術の奨励のために有為と認められる新進の科学者または技術者に贈呈するもので、総合大会およびソサイエティ大会において優秀な論文を発表した者から選定されるものです。)